

手続きチェックリスト

亡くなられた後の手続きを期限順にまとめました。エンディングノートや遺言書を確認しながら手続きを進めましょう。

チェック欄	手続き	場所	ポイント
死亡	死亡診断書・死体検案書の受取	病院・クリニック	
	葬儀社の決定・連絡・打ち合わせ		
5日以内	(会社員等の場合) 健康保険組合へ死亡の報告	会社の総務等	
7日以内	死亡届けの提出、埋火葬許可証の申請・受取	市区町村の戸籍係	葬儀社が代行することが多い
14日以内	国民健康保険証の返却	区(市)役所	葬祭費の請求は2年以内。 同時に行った方がよい
	(葬祭費の請求)		
	年金受給の停止	区(市)役所 年金事務所	年金事務所に電話をする
	(未支給年金の請求)		死亡後速やかに。同時に行った方がよい
	世帯主の変更届	区(市)役所	
介護保険の資格喪失届	区(市)役所		
できるだけ速やかに	運転免許証の返納	所轄の警察所	
	電気・ガス・水道・電話等の名義変更・解約	各契約会社	
	パスポートの返納	パスポートセンター	
	死亡退職金・給与の受取	勤務先	
	賃貸住宅の名義変更・解約	不動産会社	
	インターネットやクレジットカードの解約	各契約会社	
3か月以内	遺言書の検認		即開封は厳禁。家庭裁判所で検認を受けた後に開封。公正証書の場合は不要
	遺言書の検認	法務局、金融機関等	期限は特に定められていないが、この期間にやるのが望ましい
	相続人の確定		期限は特に定められていないが、この期間にやるのが望ましい
	相続放棄の手続き 相続の限定承認	家庭裁判所	
4か月以内	死亡者の所得税申告・納税(準確定申告)	税務署	
10か月以内	遺産分割協議書の作成	銀行・税務署・法務局など	行政書士・司法書士のアドバイスが必要です
	相続税の申告・納付	税務署	
	納税の期間延長	税務署	
	相続税の物納	税務署	

※ 2024年4月より、不動産の所有権移転登記を申請しなければ罰金が科せられる可能性があります

こんなことでお困りではありませんか？

片付けるのが大変…。
腰を痛めそうだし、
日にちもかかりそう…。



ご安心ください。
ご要望に応じて
お片付けさせて
いただきます。

もしかしたら
買取可能なものも
あるかもしれません！
鑑定（見積り）無料
ですので、お気軽に
お問い合わせください。



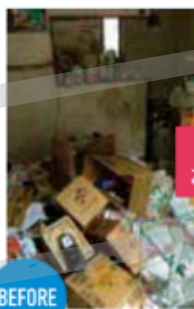
不用品ぜんぶ
処分してくれ
ないかしら？



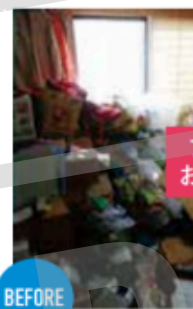
プロに
お任せ！



あっ！という間に
解決！！



プロに
お任せ！



プロに
お任せ！



▼ 遺品整理 参考料金

間取り	容積目安	作業員	料金
ワンルーム	2.0㎡	2名	40,000円
1LDK	5.0㎡	2名	100,000円
2LDK	8.0㎡	3名	160,000円
3LDK	12㎡	3名	210,000円

▼ 合同供養 参考料金

品物	料金
お位牌（一体）	3,000円
ご遺影（一体）	3,000円
お人形（一体）	3,000円
神棚（一社）	5,000円
お布団（一組）	6,000円
仏壇（小、中）	8,000円
仏壇（大）120cm以内	10,000円

供養墓の種類と霊園選びのポイント



霊園



永代供養墓



樹木葬



納骨堂



海洋散骨

宗旨・宗派

一般的な霊園の場合には宗派を問われない場合がほとんどですが、確認が必要です。

立地条件

自宅からの距離、交通の便の確認。お参りに行きやすい所が一番です。

価格

墓所を求めるには、永代使用料、管理費、墓石費用が必要です。費用の内訳確認しましょう。

雰囲気や環境

全体の雰囲気、お墓のデザイン、陽当り、周辺の環境なども確認しましょう。

設備・管理

管理事務所、駐車場、休憩室、法要設備、管理人の在中など確認しましょう。

バリアフリーの状況

今や、バリアフリーは霊園の常識です。車いすが通れる幅の参道か確認します。

お墓・霊園選び・墓じまいも当社にお任せください。